

2021 年 6 月 8 日

これまでに未破裂椎骨動脈解離の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

1. 研究の名称

鈴鹿回生病院 脳神経外科では「未破裂椎骨動脈解離治療介入後の転帰の解析」という臨床研究を行っております。

1. 研究の目的と意義

この研究は、未破裂椎骨動脈解離の治療介入後の転帰を解析することにより、患者さんが脳梗塞やくも膜下出血に至らないような治療方針を検討することを主な目的としています。そのため、過去に治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

2. 研究の対象や方法について

3.1 この調査研究は鈴鹿回生病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：2021 年 6 月 8 日（倫理委員会承認日）～ 2023 年 4 月 30 日まで

対象調査期間：2010 年 4 月 1 日 ～ 2021 年 5 月 31 日まで

3.2 今回の調査研究の対象は対象調査期間に脳動脈瘤の治療を受けた患者さんのカルテ、CT 画像等からの情報（現病歴、既往歴、治療法、治療後の経過 等）を用います。

3.3 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、またデータを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

3.4 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。保管期間を過ぎたデータは適切な方法で破棄します。

3.5 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

3.6 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鈴鹿回生病院に帰属し、あなたには帰属しません。

3.7 この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

3. 本研究への参加と辞退について

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

5. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

鈴鹿回生病院 脳神経外科 部長

研究責任者：荒木朋浩

T E L：059-375-1212(代) F A X：059-375-1717(代)